

ぱーとなー

2007年8月
第69号

耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています

安全・安心・信頼の医療

私たちは患者様とともに力を合わせて医療をすすめます

無差別平等の医療

私たちは人権を尊重した医療をすすめます

患者負担の少ない医療

私たちは室料差額はいたしません

地域とともに歩む専門職の育成

人権感覚をもつ専門職を養成します

緩和ケアシンポジウム盛況でした！

2007年6月16日、本誌でも告知いたしました当院主催の緩和ケアシンポジウムが堺市民会館小ホールにて開催されました。緩和ケアのことをもっとよく知っていただきたいということを目的にスタートした講演会も今回で5回目になりました。

当日は、定員250名の会場に273名の方々にご参加を頂きました。コールフィリオの皆さんによる『千の風になって』から始まり、朝日先生の講演に感動した2時間でした。

ボランティアへの参加や緩和ケア基金への協力も呼びかけも行われ、緩和ケアを知っていただく貴重な機会となりました。

感想文には・・・

『死に方を考える事は、生き方を考える事だと気づきました』

『ユーモアにあふれたお話、またお聞きしたい』

『今日帰ったらまわりの人に感謝の気持ちを伝えたい』

『朝日先生のお話で死というもののイメージが変わりました』

『本当に楽しかったです。緩和ケアで働いていますが目からウロコの話ばかりで良かったです。明日から仕事に活かしたいと思います』

『身内が告知(ガンなど)された時どう接すればいいのか。どんな考えをすればいいのか。医療従事者としてどう接するべきか。自分はマイナス思考がちで、先生みたいに言えない。どう患者さんに声かけしたらいいのか。今は急性期にいるので日々忘れがちだったんですけど今日の講演を聞いてあらためて考えました』



『さけられない死なのになぜ受け入れられないのか。死への教育の充実を感じます。『早く死なないと迷惑をかける。なぜ死ねないのか』というお年寄りに多く出会います。医療の方向性も高齢者社会の今、日本で考えていけないといけなかったと思います』

という声をいただきました。

この講演会が、辛い闘病生活を過しておられる患者様やご家族の何かのお役に立てることを願ってやみません。

このような企画を通し、緩和ケアへの認知・理解を広げていき、地域とともに歩むことを今後も当院の目標として邁進してまいりますのでよろしくお願い致します。



コールフィリオの皆さん

耳原総合病院地域医療室

電話	072-241-0324
Fax	072-241-0208
Fax	072-241-0670

受付時間 月・水・金 午前9:00～午後7:00

火・木 午前9:00～午後5:00

土 午前9:00～午後1:00

お電話で患者さまのご都合に合わせて予約いただけます。

折り返しFAXにて予約票をお送りします。

事前にカルテを準備してお待ちします。

カルテ作成に必要な情報をFAXして下さい。

予約当日、患者さまが受診の際

保険証 診療情報提供書 上記予約票をご持参下さい。